令和８年度　第１回　高浜市入札監視委員会会議録

１．開催日時　　令和８年７月３０日（木）
午後３時００分～午後５時００分

２．開催場所　　高浜市役所　１階　多目的会議室

３．出席委員　　委　員　長　児　玉　善　郎（学園参与・大学教授）
委　員　　横　山　英　樹（元県住宅供給公社事務局長）
委　員　　横　井　克　俊（弁護士）
委　員　　山　本　時　雄（高浜市商工会事務局長）

４．事務局職員　　杉浦総務部長、水野主査、榊原主事、長坂主事

５．議事概要

（１）あいさつ
（２）委員、事務局紹介
（３）委員長、職務代理選出
（４）令和８年度　前期入札案件の検討について

◯主な質疑・回答

質　問　・　意　見	回　答
学校経営グループ 【落札率 100％案件】 ① 小中学校複合機借上（長期継続契約） ○予定価格は落札業者の見積を参考にして設定したのか。	○落札業者ともう一者から見積徴収し、落札業者の金額がより安価だったため、そちらで予算計上した。
○事前見積どおりの入札があったということか。	○そのとおりである。
	○業者の辞退理由として、期間内に納入が難しいなどが挙げられているため、次回はスケジュール管理や近隣市の応札業者を把握して辞退業者が減るように対策したい。
【落札率 100％案件】	

② 小中学校印刷機（輪転機）借上［長期継続契約］ ○見積を徴収した業者が、入札時には該当機種の取り扱いがないということで辞退しているのはどういうことか。	○予算編成時には見積を提出していたが実際の入札では辞退している。見積は提出したが実際には取り扱うことができなかったのだと思われる。
○事前見積は２者から徴収し、落札業者の見積の方が安価だったということか。	○そのとおりである。
○業者の辞退理由を見ると、スケジュールが原因になっているのではないか。	○納期が短いため揃えることができないという理由が多かったため、今後はスケジュールを調整したい。
【審議結果】 ○予算作成時の見積にて予定価格を設定し、その金額と同額で入札があったことから落札率が 100%になったことが確認された。	

質　問　・　意　見	回　答
地域福祉グループ 【落札率 100%案件】 ③ いきいき広場夜間・休日管理業務委託 ○予定価格の設定は落札業者の見積をもとにしたのか。	○そのとおりである。２者から見積徴収し、安価である落札業者の金額を参考にした。
○落札業者が突出して安いのか。	○過去３年の結果を見ても落札業者と他社では１００万円以上の差があるため、落札業者が非常に安価であると認識している。
○落札業者は地元業者のため、人を配置しやすいという点があるのか。	○そのとおりである。その他に地域の建物管理の知識を持っていることも安価である理由の一つだと考えている。
○過去３年間落札状況が同じようになっているため、競争性がないのではないか、仕様を変えたほうがいいのでは。	○他の業者は利益にならない業務としてとらえている可能性がある。他の業者の話を聞いたりした上で、指名競争入札の形が適切かを検討する。

【審議結果】
○予算作成時の見積にて予定価格を設定し、その金額と同額で入札があったことから落札率が 100%になったことが確認された。

質　問　・　意　見	回　答
ＤＸ推進グループ 【落札率 100%案件】 ④ 会議録音声認識システム利用	
○行政向けに特化した特殊な仕様だったのか。	○一般的なものではあるが、行政の特別な回線ネットワークを扱うサービスであるため、業者が限られてしまう。
○予算編成時も指名した２者から見積を徴収したのか。	○そのとおりである。２者のうちより安価な方で予算計上した。
○他社の参入は見込めるのか。	○行政用のサービスに対して、どれだけ他社の参入があるか未知数であるが、情報収集は引き続き行う。
【審議結果】 ○本案件の仕様に対応できる業者が限られている中で、予算編成時の見積と同額で入札があったことから落札率が 100%となったことが確認された。	

質　問　・　意　見	回　答
経済環境グループ 【低落札率案件】 ⑤ 環境調査（河川水質調査）業務委託	
○予定価格はどのように設定したのか。	○落札業者ともう一者から見積徴収をしたところ、落札業者の金額が低かったため、そちらを基に設定した。
○落札業者は見積提出時からかなり金額を下げて応札したということか。	○そのとおりである。昨年も同程度の落札率だったため、そういった傾向にあると見受けられる。
○部品代などを積算するものではなく、人件費がほとんどということか。	○そのとおりである。

【審議結果】
○予算編成時の見積から大幅に金額を下げて応札があったことから低落札率となったことが確認された。

質　問　・　意　見	回　答
市民窓口グループ 【少数応札案件】 ⑥ 高浜市国民健康保険生活習慣病重症化予防事業等業務委託	
○指名業者は他市で同様案件の実績があるのか。	○そのとおりである。他市で同様の事業を実施した実績がある業者を選定している。
○予算編成時の見積は落札業者以外からも徴収したのか。	○他に1者から見積を徴収したが、対応できない仕様が一部あるため、対応できる部分のみの見積が提出された。
○次年度も同様の事業があるのか。	○そのとおりである。辞退業者にどのような形でなら対応可能か改めて話を伺いたいと思っている。
○次年度に対応できそうな業者はあるのか。	○過去から業者の入れ替えを行っているが、入れ替え後も辞退が出てしまい、なかなか他に対応できそうな業者が見つけられない状況である。そのため仕様を変更できるか検討する必要がある。
【落札率100%案件】 ⑦ 高浜市国民健康保険特定保健指導業務委託（単価契約）	
○事前見積はどこから徴収したのか。	○落札業者から事前に徴収した。その結果、見積どおりの入札をされて落札となった。
○他の業者からは徴収していないのか。	○昨年度は応札者が落札業者しかいなかったため徴収していない。
○他の業者は昨年度指名していなかったのか。	○昨年度は指名したが応札されなかった。今年度、再度指名したところ応札された。

【審議結果】
（⑥について）
○過去から指名業者の入れ替えを行っているが、入れ替え後も辞退業者が出てしまうことが確認された。
（⑦について）
○予算編成時の見積と同額で入札があったことから落札率が100％となったことが確認された。昨年度の辞退業者に対して再度指名通知を送付した結果、応札業者が増えたことが確認された。

質　問　・　意　見	回　答
都市計画グループ 【入札不落案件】、 【工事予定価格事前公表案件】 ⑧ 市営住宅改修工事（東海住宅外壁等） ⑨ 市営住宅改修工事（芳川住宅外壁等） ※一括審議	
○⑧は入札不落後に契約締結できたのか。	○予定価格と応札業者の入札金額の差が１割以内だったため、見積合わせを行い、随意契約が可能な予定価格の範囲内で契約締結した。
○⑨は事前公表案件で１回目に落札しているが、⑧は事後公表案件で入札不落となっており、どのように受け止めているか。	○⑧の東海住宅の外壁工事は、令和６年から８年にかけて１棟ずつ工事を進めているが、過去にも今回と同じ様な状態になったことがある。落札業者に確認したところ、社会情勢の影響で塗料の金額が把握しづらかったとのこと。事前公表案件は１回で落札しているが、事後公表案件でなかなか落札しない理由としては、予定価格を示しているかどうかの違いであると考える。
○⑨については塗料の価格が確定しない中で、落札業者は企業努力により初めから予定価格内に収まるように積算したという判断になるのか。	○そのとおりである。

【審議結果】
（⑧について）
○入札不落後は見積合わせを行い、随意契約が可能な予定価格の範囲内で契約したこと

が確認された。
（⑨について）
○塗料の価格が安定しない中で、業者の企業努力により予定価格内での落札があったと推測された。

質　問　・　意　見	回　答
土木グループ 【工事予定価格事後公表案件】 ⑩ 公園等維持補修工事　さわたり夢広場	
○４者の入札結果を見ると比較的競争性が働いたという評価か。	○そのとおりである。設計に関して、直接工事費は専門業者から見積を徴収しており、経費の部分については県の歩掛を使用しているため、取引先の業者との価格で差が出たのではないかと推測している。
【工事予定価格事後公表案件】 ⑪ 公園整備工事　大山緑地	
○応札した４者ともが１回目の入札で予定価格を超過しているのは、遊具の金額自体が高騰しているからなのか。	○遊具の設計金額については専門業者から見積を徴収している。人件費の高騰や資機材の高騰があるのではないかと考えられる。また、落札業者は昨年度の工事も実施しているため、引き続きやりたいということで落札いただけたのではないか。
○落札業者は企業努力をして落札されたということか。	○そのとおりである。
○労務単価の高騰により予定価格が実状と合わなくなってきているのではないか。	○労務単価の高騰に加えて、燃料費なども値上がっているため、他の３者は予定価格を超過した金額で応札したのではないかと考えている。

【審議結果】
○労務単価等が高騰している中で、業者の企業努力により予定価格内での落札があったと推測された。

質　問　・　意　見	回　答
上下水道グループ 【工事予定価格事後公表案件】 ⑫公共下水道整備工事　浜第２処理分区（８－７工区）	
○落札業者以外の業者が予定価格超過になった要因は何か。	○物価や資材、人件費の高騰が要因で予定価格を超過したと考えている。
○落札業者は価格が高騰している中でも企業努力により予定価格内で応札していただいたということか。	○そのとおりである。
【工事予定価格事前公表案件】 ⑬ 舗装復旧工事（その２）　浜第２処理分区 ⑭ 舗装復旧工事（その３）　浜第２処理分区 ※一括審議	
○⑬と⑭の工事内容は似ているのか。	○整備面積が違うが工事内容は似ている。
○工事の範囲が増えるほど業者としては値引きがしやすいのか。	○一般競争入札で市外からの参加もあるためできれば落札したいという市内業者の企業努力もあったと思われる。また、落札業者は昨年度も周辺の工事実績があるため現場状況を把握しているため落札されたと考える。
○応札可能業者が多くある中で、応札した業者は３者だけということについて担当としてどう評価しているか。	○もう少し応札業者がいた方がよいと思う。
○工事の規模としては、施工できる業者は限られているのか。	○設計金額が１億円を超えてくると規模がある程度大きくなるため、従業員や作業員の人数が少ないと配置できる技術者がいないという状況になる。
【審議結果】 ○物価や資材、人件費の高騰により、落札業者以外の業者の予定価格超過に繋がったと推測された。 ○一般競争入札で市外からの参加がある中で、落札業者は現場状況を把握しており、できれば落札したいという市内業者の企業努力があったと推測された。	

（５）その他
○令和８年度　工事入札予定価格事後公表試行案件の選定について
○令和８年度　高浜市優良工事施工業者表彰について